

子どもの貧困率

16.3%

(2012年
国民生活基礎調査)

資料 4

子供の貧困対策に関する主な経緯

平成25年

6月26日 子どもの貧困対策の推進に関する法律 公布

平成26年

1月17日 子どもの貧困対策の推進に関する法律 施行

8月29日 子供の貧困対策に関する大綱 閣議決定

子供の貧困対策に関する大綱 第6 施策の推進体制等 3 官公民の連携・協働プロジェクトの推進

子供の貧困対策が国を挙げて推進されるよう、国、地方公共団体、民間の企業・団体等によるネットワークを構築し、各種支援情報等の収集・提供や子供の貧困対策に関する優れた取組等に対する表彰事業の実施、民間資金を活用した支援など官公民の連携・協働プロジェクトを推進する。また、このような取組や既存の制度・施策等について積極的に情報発信し、国民の幅広い理解と協力の下に子供の貧困対策を国民運動として展開する。

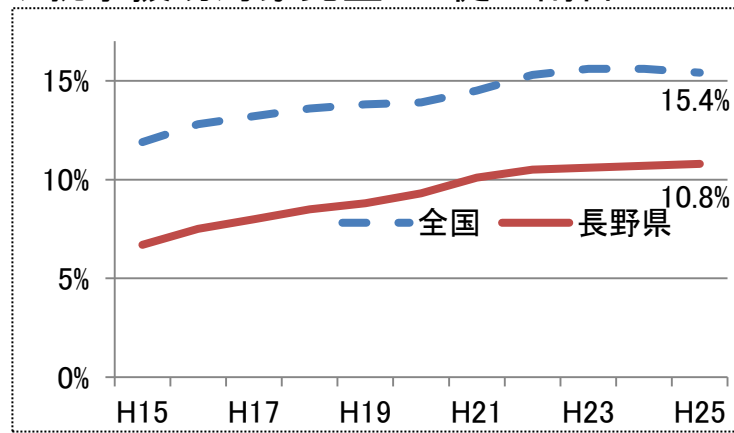
平成27年

3月 ながの子ども・子育て応援総合計画 策定

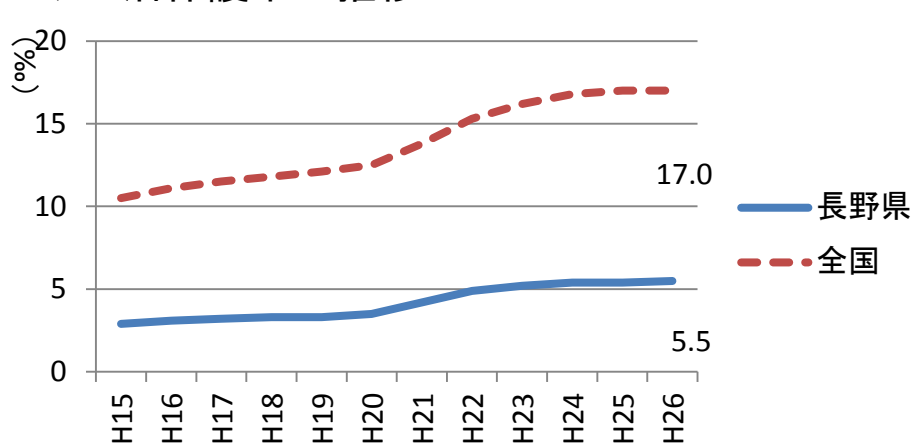
8月1日 長野県ひとり親家庭実態調査 実施

10月1日 子供の未来応援国民運動 始動

◆就学援助対象児童・生徒の割合



◆生活保護率の推移



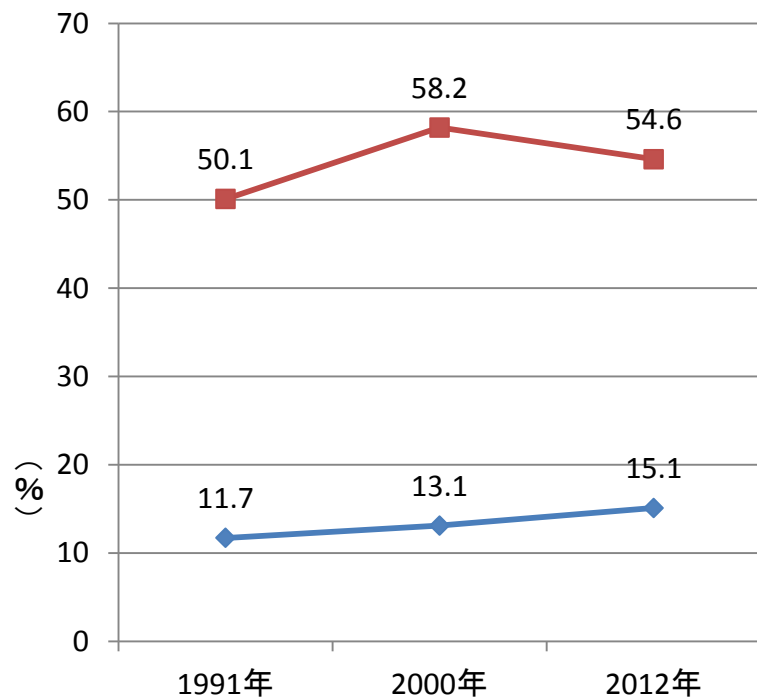
「ながの子ども・子育て応援総合計画」平成27年3月

有識者等からの聞き取りなどをもとに、庁内ワーキンググループで検討し、施策の方向性を盛り込む。

子育て・教育に伴う経済的負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・第3子以降保育料の低所得者無償化(H27新規) ・飛び立て若者！奨学金(H27新規)
貧困の連鎖を断つ「学ぶ力」づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭への学習支援ボランティア事業(H27新規) ・地域未来塾(H27新規)
貧困による困難を抱える子どもたちへの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども支援センター(H27新規) ・「長野県家庭的養護推進計画」(H27～ 15年間)
保護者の自立・就労支援と養育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・信州パーソナルサポート事業(H27拡充) ・子ども・子育て支援新制度(H27本格実施)

子どもを取り巻く厳しい現状

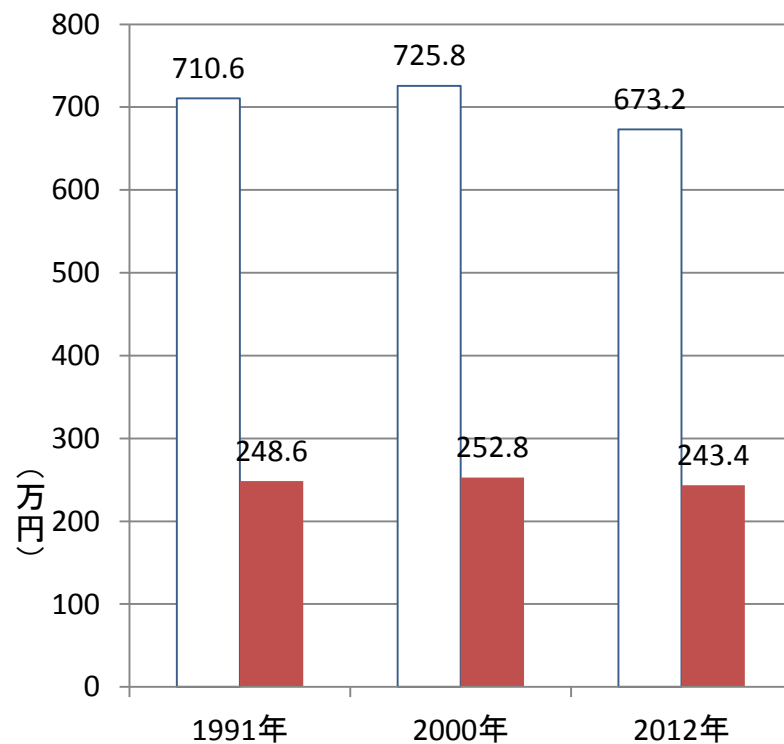
◆子どもがいる現役世帯の貧困率(全国)



◆ 子どもがいる現役世帯全体

■ 大人が一人の子どもがいる現役世帯

◆児童がいる世帯全体と母子世帯の平均所得(全国)



□ 児童のいる世帯全体

■ 母子世帯

※現役世帯とは世帯主が18歳以上65歳未満の世帯

※国民生活基礎調査

実態調査等

「長野県ひとり親家庭実態調査」平成27年8月

○目的

県内のひとり親家庭の実態・行政ニーズを把握し、今後の「子どもの貧困対策」及びひとり親家庭福祉施策充実のための基礎資料とする。

○調査対象 児童扶養手当受給資格者:18,761人

○調査基準日 平成27年8月1日

○調査項目 家族の状況、就業の状況、収入等の状況、困りごと 等

○回収数 9,350(回収率49.8%) うち母子家庭8,697

「子どもの声 アンケート」

実態調査に併せ、小学校4年生～18歳の

- ・児童扶養手当受給家庭の子ども
- ・児童養護施設で暮らす子ども
- ・里親のもとで暮らす子ども を対象に、

・希望する職業 ・希望する進学先 ・希望を実現するために必要なこと 等のアンケートを実施(回収数 4,754)

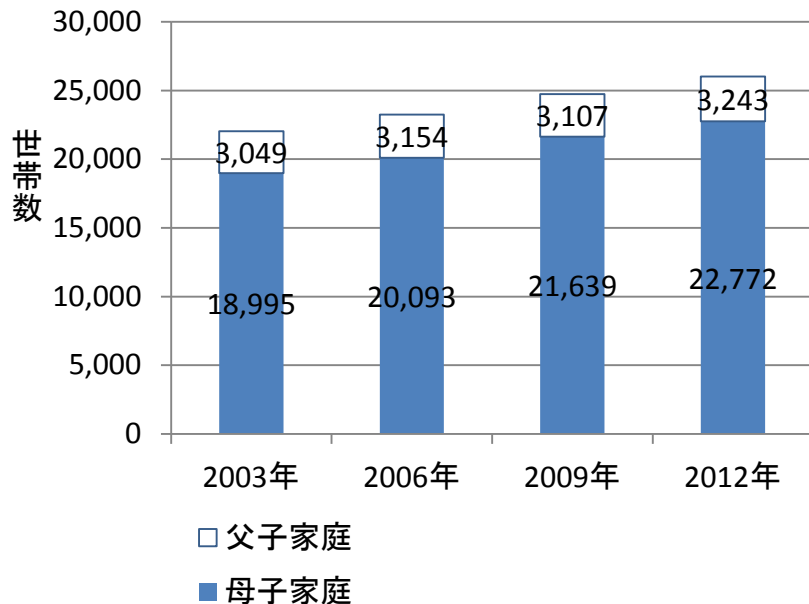
母子家庭の現状 <長野県>

ひとり親家庭は10年前の118%、母子家庭は10年前の120%

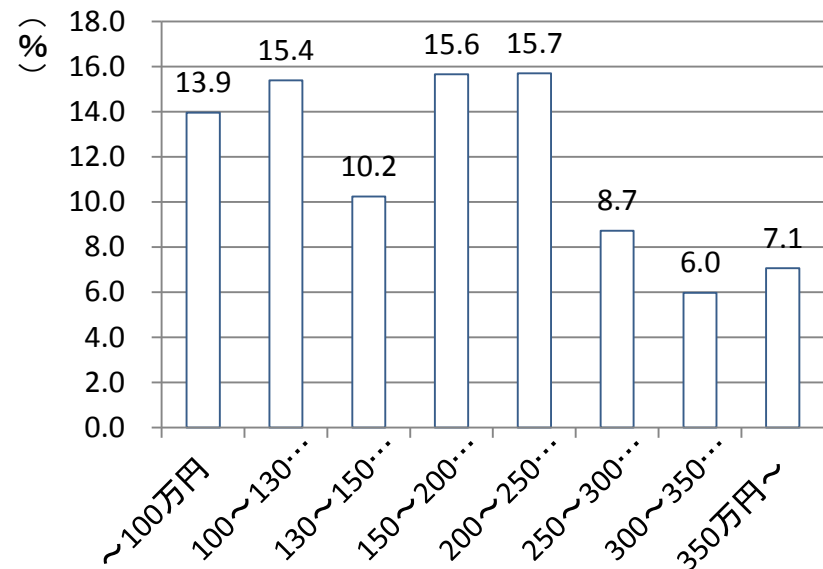
[長野県ひとり親家庭実態調査から]

- ①母子家庭の総収入額で最も多い区分は200～250万円
- ②母子家庭の55.2%が総収入額200万円未満

◆ひとり親家庭数の推移



◆母子家庭の総収入額(2014年)



※無回答を除くため合計が100%にならない

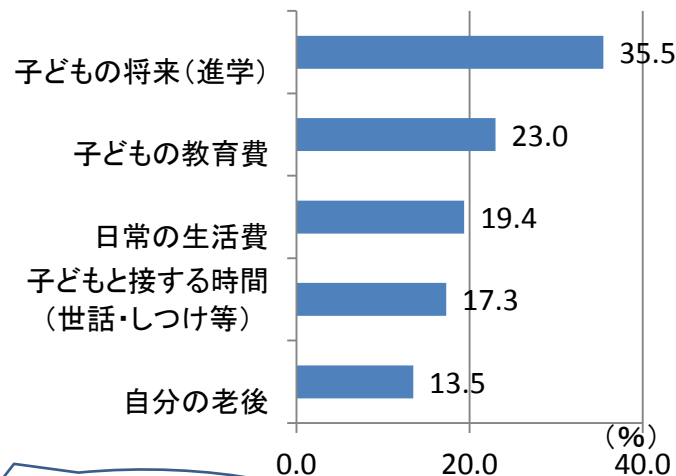
※長野県ひとり親家庭実態調査(児童扶養手当受給資格者家庭)

母子家庭の現状 <長野県>

[長野県ひとり親家庭実態調査から]

- ①子どもの将来(進学)、教育費に関する不安を感じている母子家庭が多い
- ②進学のための学費の貯金等に苦慮する母子家庭が45.8%

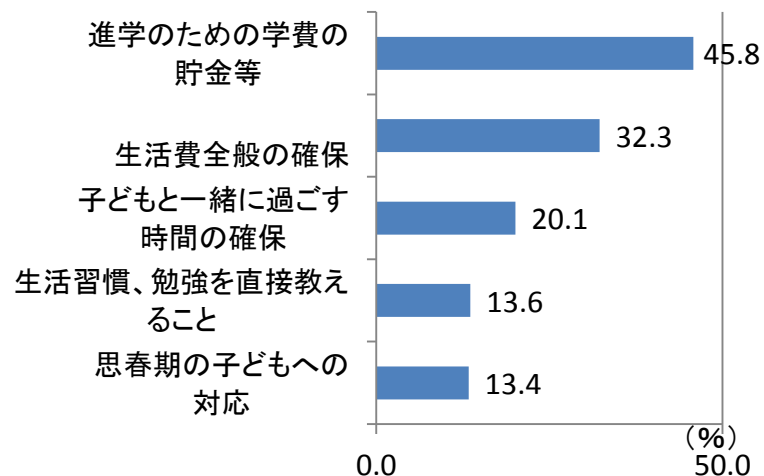
◆母子家庭で特に困っていること



お金がないから
将来の夢はかなわ
ない(小学生)

お母さんが具合が悪くても会社に行く
から体を壊さないか心配。お母さんに
何かとお金を払ってもらうのが申し訳
ない(中学生)

◆母子家庭で子育ての中で特にたいへんなこと



※長野県ひとり親家庭実態調査(児童扶養手当受給資格者家庭)

先生は「奨学金をもらって」と簡
単に言うが奨学金はいつか返さ
なければいけないから簡単には
考えられない(高校生)

※子どもの声アンケート

児童養護施設、生活保護世帯の子どもの進学率<長野県>

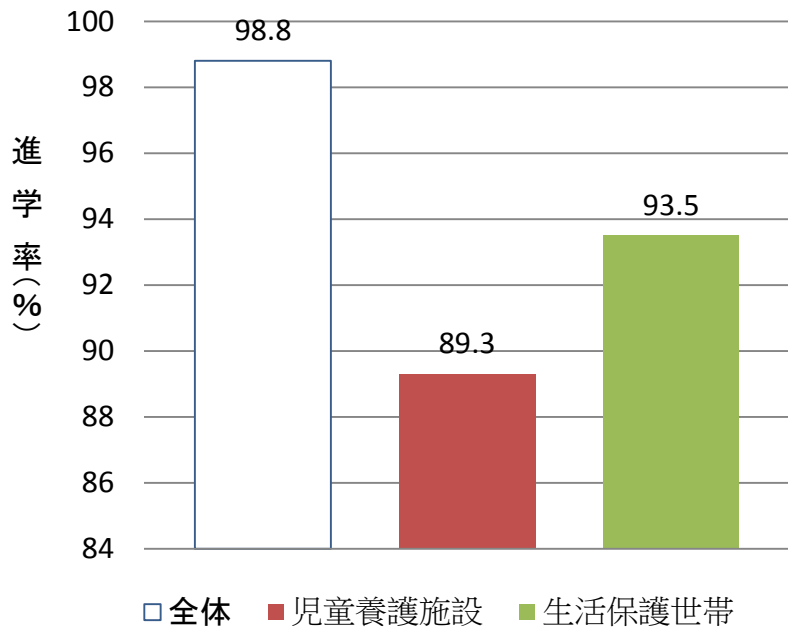
①中学校を卒業した子どもの進学率

全体 98.8% 児童養護施設 89.3% 生活保護世帯 93.5%

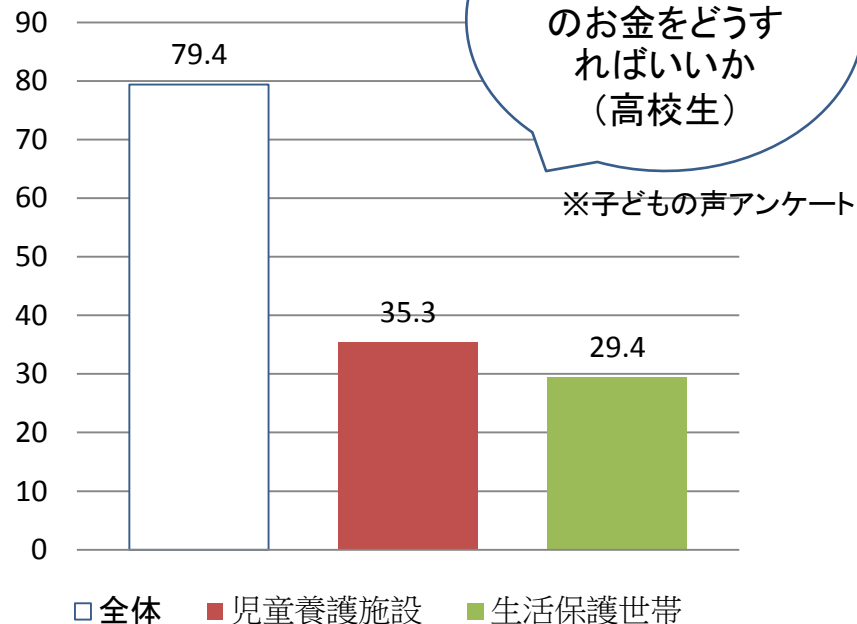
②高等学校卒業した子どもの進学率

全体 79.4% 児童養護施設 35.3% 生活保護世帯 29.4%

◆中学校卒業後の進学率



◆高等学校卒業後の進学率



子どもの貧困対策として取り組むべき課題

- 経済的困難による子どもの選択肢の制限
- 世帯の経済力による「学力格差」
- 貧困を背景とした困難(不登校、中退等)
- 親を支える仕組みの弱さ

県民総ぐるみによる推進

子どもの未来応援県民会議(仮称)

- ・実施目途 平成28年4月
- ・構成団体(想定)
 - 行政機関(国、県、市町村)
 - 関係団体(保健医療、社会福祉、教育、経済労働、NPO)等